

〔平成29年度 伊勢市下水道事業会計決算の概要〕

本年度の下水道事業は、流域関連公共下水道事業の第3期事業及び第4期事業にかかる汚水幹線築造及び管渠の面整備等を実施することにより処理区域の拡大を図るとともに、浸水対策等下水道施設の整備を進めました。

汚水整備事業としては、流域関連公共下水道区域において下水管渠を16,574mとマンホールポンプを7箇所整備しました。また、宇治・中村特定環境保全公共下水道区域においては、マンホールポンプを1箇所更新し、五十鈴川中村浄化センター施設の長寿命化計画に基づき更新設計を行いました。汚水管渠布設延長は、合計で424,218mとなりました。

雨水整備事業としては、都市部の浸水被害を防ぐため雨水管理総合計画の策定を進めるとともに、ポンプ場の長寿命化・耐震化を図るため吹上、明神、桜橋第1、茶屋ポンプ場施設の更新設計を行いました。

維持管理業務においては、汚水処理場や雨水ポンプ場の適正管理を行うとともに、供用区域の水洗化に向けた地元説明会の開催や戸別訪問等による普及啓発に努めました。

1. 経営成績 (単位：千円)

区 分	金 額
収益的収入	3,499,770
収益的支出	3,250,324
当年度純利益	249,446
その他未処分利益剰余金変動額	272,893
当年度未処分利益剰余金	522,339

※ 議会の議決により、当年度未処分利益剰余金のうち、その他未処分利益剰余金変動額分は資本金に組み入れ、当年度純利益分は資本的支出の財源として減債積立金に積立しました。

2. 財政状態 (単位：千円)

区 分	金 額	区 分	金 額
資 産	69,379,002	負 債	61,224,715
固定資産	66,167,044	固定負債	31,063,864
流動資産	3,211,958	流動負債	2,455,246
		繰延収益	27,705,605
		資 本	8,154,287
		資 本 金	6,866,025
		剰 余 金	1,288,262
		資本剰余金	765,923
		利益剰余金	522,339
合 計	69,379,002	合 計	69,379,002

3. 業務量の概要

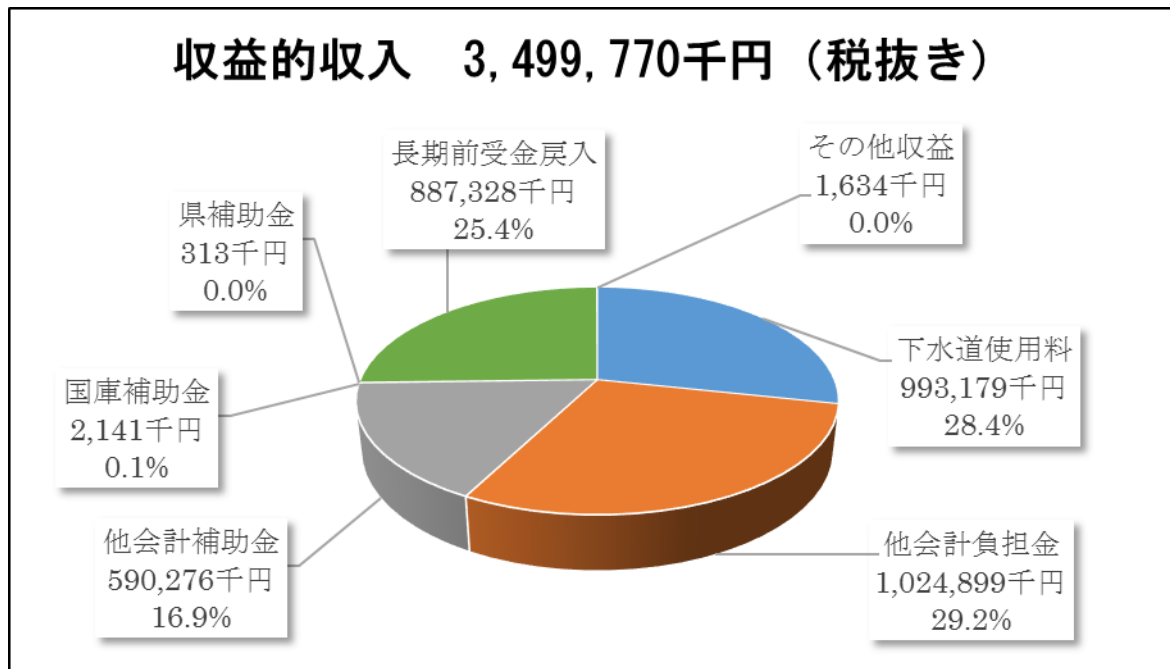
項 目	平成 29 年度	平成 28 年度	比 較	
			増・(△)減	比 率
行政区域内人口 A 人	127,064	128,288	△1,224	99.0%
処理区域面積 ha	1,730.3	1,688.3	42.0	102.5%
汚水管渠布設延長 m	424,218	407,644	16,574	104.1%
処理区域内戸数 戸	28,299	27,438	861	103.1%
処理区域内人口 B 人	66,429	65,356	1,073	101.6%
水洗化戸数 戸	22,991	22,045	946	104.3%
水洗化人口 C 人	54,157	52,576	1,581	103.0%
普及率 B/A %	52.3	50.9	1.4	—
水洗化率 C/B %	81.5	80.4	1.1	—
処理水量 D m ³ /年	6,382,714	6,040,341	342,373	105.7%
有収水量 E m ³ /年	6,441,582	6,270,080	171,502	102.7%
有収率 E/D %	100.9	103.8	△2.9	—
雨水管渠布設延長 m	12,270	12,270	0	100.0%
ポンプ場稼動時間 H/年	1,938.8	1,230.6	708.2	157.5%

[下水道事業の収支]

1. 収益的収支

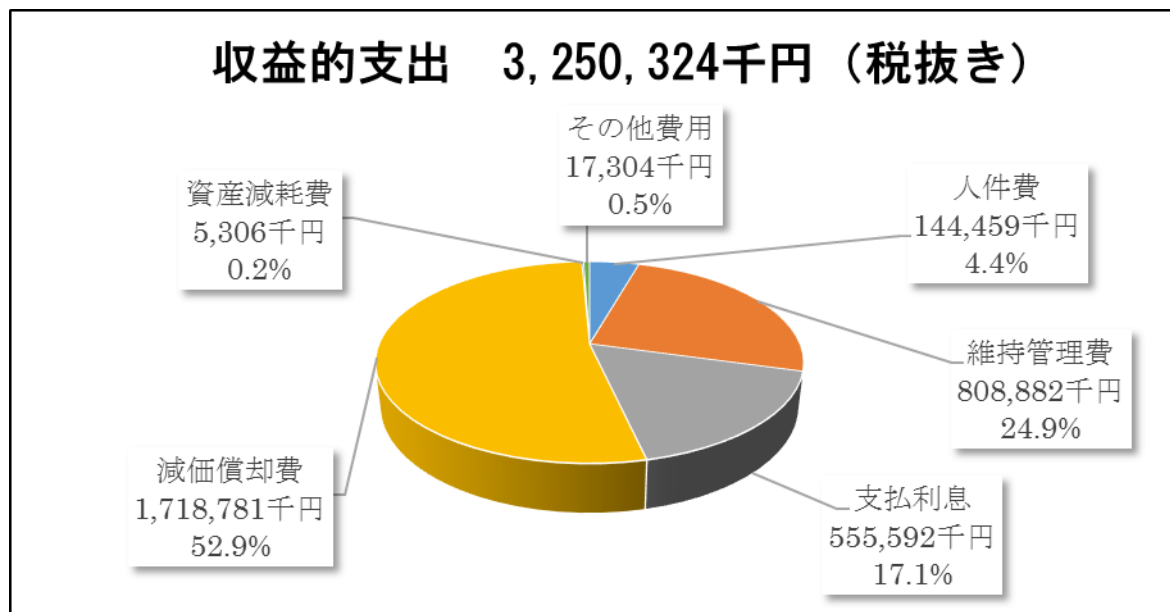
① 収益的収入

施設の維持管理費等下水道事業の経営に必要な経費（収益的支出）の財源。利用者に負担いただく下水道使用料や一般会計繰入金（他会計負担金、他会計補助金）、国県補助金、長期前受金戻入等で構成しています。



② 収益的支出

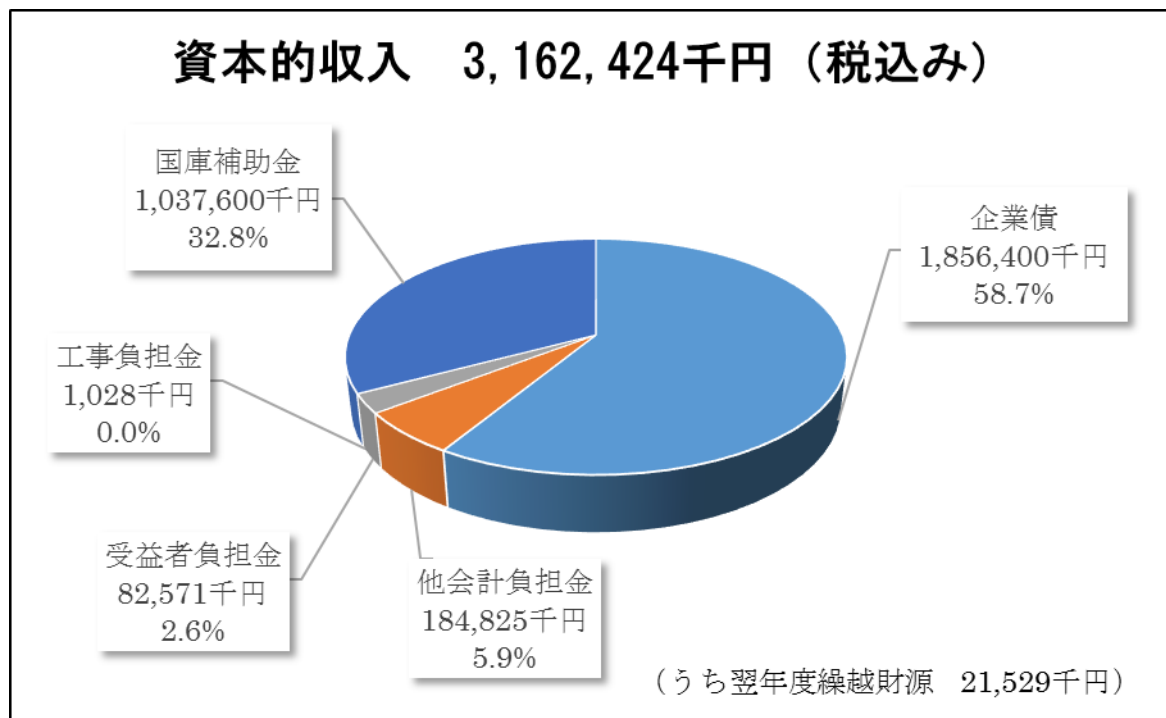
下水道使用料、一般会計繰入金等（収益的収入）を財源として、下水道事業を経営していくために必要な経費。施設の維持管理費、人件費、施設の建設等に要した借入金の支払利息、減価償却費等で構成しています。



2. 資本的収支

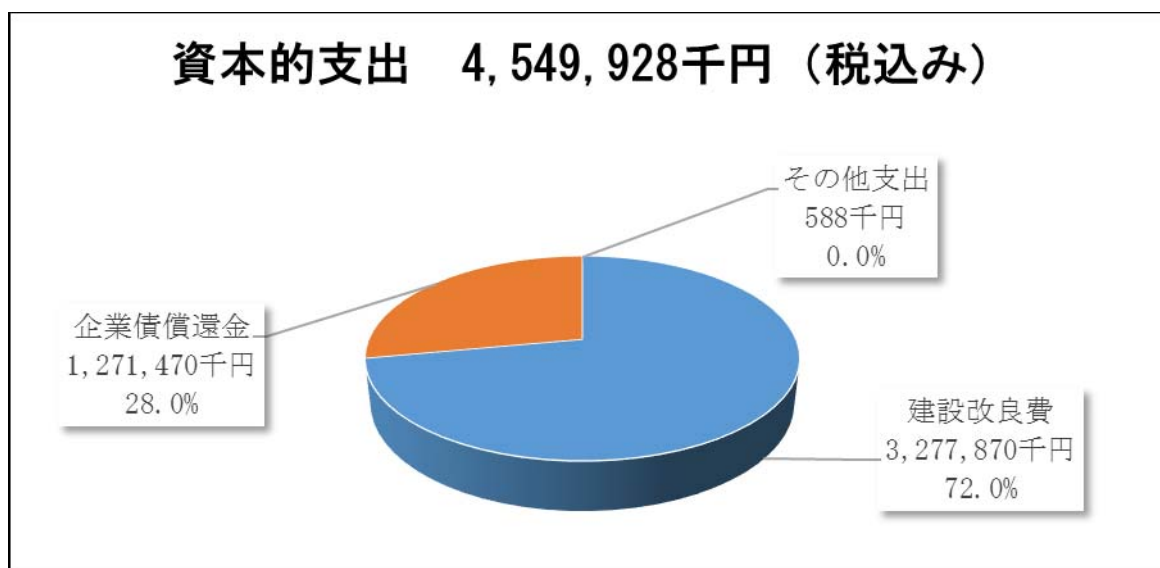
① 資本的収入

施設の建設改良及び建設改良にかかる企業債償還金（資本的支出）の財源。企業債、一般会計繰入金（他会計負担金）、受益者負担金、国庫補助金等で構成しています。



② 資本的支出

企業債や国庫補助金、受益者負担金等（資本的収入）を財源として、将来の経営活動に備えて行う施設・設備の建設改良や企業債の償還にかかる事業費。建設改良費、企業債償還金等で構成しています。



資本的収入額（翌年度繰越財源 21,529 千円を除く。）が資本的支出額に不足する額 1,409,033 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 133,959 千円、繰越工事資金 21,769 千円、減債積立金 272,893 千円、過年度分損益勘定留保資金 980,412 千円で補填しました。